

平成 23 年度文化芸術振興基本方針に基づく施策実施状況調査結果

平成 24 年(2012 年)12 月

豊中市人権文化部文化芸術室

目次

	ページ
I. 文化芸術振興基本方針について	2
II. 文化芸術振興基本方針に基づく施策実施状況調査の趣旨	4
III. 平成23年度の取り組みについて	4
(1) 施策実施状況調査の変更点	4
(2) 豊中市文化芸術推進プランの策定	4
(3) 成果と課題	8
IV. 基本的施策別の取り組み	
(1) 協働の仕組みづくりと場の整備	13
(2) 鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実	15
(3) 子ども、高齢者、障害者などの文化芸術活動の充実	17
(4) 文化芸術活動を担う人材の育成	19
(5) 歴史的文化遺産の保存等	21
(6) 文化芸術に関する交流の推進	21
(7) 文化芸術に関する情報の収集及び発信等	22
(8) 顕彰	24

I. 文化芸術振興基本方針について(文化芸術振興基本方針から抜粋)

(1) 基本方針策定の趣旨

豊中市文化芸術振興基本方針(以下「基本方針」という。)は、豊中市文化芸術振興条例(平成18年豊中市条例第26号。平成18年3月31日公布。4月1日施行。以下「条例」という。)第5条第1項の規定に基づき、**文化芸術の振興に関する基本的な考え方及び総合的に展開すべき施策の方向性を示すため策定する**ものです。

(2) 基本方針の位置づけ

この基本方針は、第3次豊中市総合計画第1章「人と文化を育む創造性あふれるまちをめざして」第2節「共に学ぶ心豊かなまちづくり」③「**市民文化の創造を支えるしくみづくり**」に位置づけられる**文化芸術振興に関する基本方針**です。

平成6年3月に策定された豊中市文化振興ビジョン(以下「文化振興ビジョン」という。)との関係については、基本方針はビジョンの3本柱である「市民文化の活性化」「都市文化の創造」「行政の文化化の推進」のうち、「市民文化の活性化」の更なる推進をめざすものとします。

(3) 基本方針の計画期間

基本方針の計画期間は、平成20年度から第3次総合計画が終了する**平成32年まで**とします。

なお、本市の文化芸術振興を取り巻く状況の変化を踏まえ、策定から6年を目途に基本方針の見直しを行うものとします。

(4) 基本方針の施策体系

<p>〈基本理念〉</p> <p>(1) 自主性及び創造性の十分な尊重</p> <p>(2) 文化芸術を鑑賞、参加、創造するための環境の整備</p> <p>(3) さまざまな協働による新しい豊中の文化芸術の創造</p> <p>(4) 過去からの文化芸術の継承と発展</p> <p>(5) 一人ひとりの多様な文化芸術及び価値観の理解と尊重</p>	<p>〈基本的施策〉</p> <p>(1) 協働の仕組みづくりと場の整備</p> <p>① コラボレーション(協働)事業の推進 ② 文化芸術の市民ネットワーク組織の設置 ③ 市民企画事業の支援 ④ 大学等の教育機関との連携</p> <p>(2) 鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実</p> <p>① 文化芸術の拠点施設の整備 ② 発表や鑑賞及び制作や練習の場の拡充 ③ 既存施設の利便性の向上と多目的利用の促進</p> <p>(3) 子ども、高齢者、障害者などの文化芸術活動の充実</p> <p>① 子どもの文化芸術活動の充実 ② 高齢者や障害者等あらゆる人びとが活動の主体となる取り組みの支援</p> <p>(4) 文化芸術活動を担う人材の育成</p> <p>① 文化ボランティアとの連携の推進 ② 次世代の育成</p> <p>(5) 歴史的文化遺産の保存等</p> <p>① 伝統芸能や文化財に親しむ機会の充実 ② まちの再発見</p> <p>(6) 文化芸術に関する交流の推進</p> <p>① 市民交流の支援 ② 多文化共生をめざす交流の支援</p> <p>(7) 文化芸術に関する情報の収集及び発信等</p> <p>① 情報の受発信の充実 ② 総合相談・コーディネート機能の充実</p> <p>(8) 顕彰</p> <p>① 文化芸術の顕彰の充実</p>
--	--

Ⅱ. 文化芸術振興基本方針に基づく施策実施状況調査の趣旨

文化芸術振興基本方針（平成 20 年策定）に基づく平成 23 年度の施策実施状況を把握し、今後の施策展開の参考とするため実施しました。（調査時期：平成 24 年 6 月）

Ⅲ. 平成 23 年度の取り組みについて

(1) 施策実施状況調査の変更点

平成 23 年度実施状況調査から、各事業の記述について、個別事業の調査票の集約から、**統合型データベースのデータを活用**し、本調査にかかる事務量と転記作業で発生する内容の齟齬の軽減を図りました。

ただし、個別事業の内容と指標は、文化芸術振興基本方針の進捗状況調査のために記載したものではないため、文化芸術振興との関わりが必ずしも明確になっていない場合があります。

(2) 豊中市文化芸術推進プランの策定

①策定趣旨

第 3 次総合計画が掲げる「市民文化の創造を支えるしくみづくり」及び基本方針の重点施策をより具体的かつ確実に推進するため、平成 23 年度、「**豊中市文化芸術推進プラン**」を策定しました。

豊中市文化芸術推進プラン（以下「推進プラン」という）は、「事業者、大学、行政の連携」「地域の多様な活動主体の参画」「地域資源の活用」の 3 つの基本視点に基づき、市内各地域の文化芸術に関する地域資源を豊中市域全体から市外へ発信し、豊中の魅力づくりにつなげます。

②文化芸術推進プランの展開戦略

推進プランは、平成 27 年度に予定されている（仮称）豊中市文化芸術センター（以下「文芸センター」という）の開設をめざし、平成 24～26 年度の間を、その準備期間として位置づけ、開設に向けた市民の気運を高めるため、人材育成も含めた市民参画事業を展開するとともに文化芸術活動の環境を整えていきます。平成 27 年度以降も、文

芸センターにおける取り組みと地域への展開の充実を図ります。

そのため、市民、事業者、大学等の教育機関、文化芸術団体などと連携を深めながら、「大学のあるまち」「音楽あふれるまち」として市内外に発信し、本市の魅力づくりの一つとして取り組みを進めます。

また、さまざまな市内各地域や施設で展開されている市民主体の文化芸術活動を支援するため、情報の受発信や支援制度の充実、文化芸術の発表や練習場所の確保、文芸センターを中核とした地域展開などの取り組みを進めます。

さらに、庁内の関係部局、市民、事業者、大学等の教育機関などと連携しながら公開討論会（フォーラム）やウォークラリーなど、文化芸術にかかる地域資源の活用と発信の取り組みや、姉妹都市米国サンマテオ市・兄弟都市沖縄市など本市と縁のある都市との文化芸術に関する交流を進めます。

もって基本方針が掲げる「人と文化を育む創造性あふれるまち豊中」の実現を図ります。

③推進プログラム

■文化芸術活動を担う人材の育成

基本方針の重点項目である「文化芸術活動を担う人材の育成」のうち「文化ボランティアとの連携の推進」及び「次世代の育成」を具体化するため、市民の文化芸術活動を支援したり、専門家と共に事業を企画・制作することができる人材を養成する「文化芸術ボランティア養成講座」を大学などとの連携のもと開講します。

事業の企画・制作について豊富な経験や専門技術をもつ市民の参画を促進します。

■大学のあるまちとよなかの推進

市内に、大阪大学と大阪音楽大学が所在するという豊中の地域特性を活かし、市民が大学を身近に感じることができるよう連携事業を行うことで教育文化都市豊中にふさわしい魅力の創出につなげます。

■音楽あふれるまちとよなかの推進

音楽が盛んなまち豊中でのさまざまな取り組みを充実することにより「音楽あふれるまちとよなか」として市内外

に発信し、その環境整備を進め、教育文化都市豊中にふさわしい魅力の創出につなげます。

大阪音楽大学をはじめとした教育機関や文化芸術団体などさまざまな主体との連携事業を展開するとともに、市民などの発表や鑑賞、練習の場と機会の充実に努めます。

■協働のしくみづくりの推進

基本方針の重点項目である「協働のしくみづくりと場の整備」の具体化を図るため、活動主体間で文化芸術に関する相談や助言を行えるようなネットワークづくりやインターネット等を利用した情報提供など、協働のためのしくみづくりを進めます。

文化施設以外のさまざまな施設や場所を発表や鑑賞の場として活用することにより、鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実に図ります。

文芸センターを核とした地域展開として、原田しろあと館など近隣施設と連携したアウトリーチの取り組みを進めます。

■文化芸術にかかる地域資源の活用・発信

文芸センターを拠点に、市民、事業者、市内の大学（大阪大学、大阪音楽大学）など多様な主体との連携により、各地域の歴史、文化芸術を中心とした魅力ある地域資源を活用・発信します。

④推進プランの具体化にあたって

■推進体制

推進プランの具体化にあたっては、幅広い市民・事業者との参画と協働のもと、大阪大学・大阪音楽大学をはじめとする教育機関や文化芸術団体などとも連携しながら取り組むこととします。

また、国等のさまざまな助成制度をできるだけ活用するなど財源の確保に努めながら、市長をトップとする文化行政推進会議・連絡会議を中心とした全庁的な推進体制で取り組みます。

■評価と進行管理

推進プランの評価と進行管理については、基本方針の進捗把握及び評価を行う中で実施することとします。

評価にあたっては、統合型データベースを活用し、庁内の文化行政推進会議・連絡会議及び文化芸術振興審議会の意見を聴きながら、効率的・効果的に実施・公表します。

また、事業の進捗状況や評価結果を踏まえ、実施主体の変更や既存事業の整理・統合など従前の枠組みにとらわれない大胆な見直しも行い、事業の相乗効果や波及効果が高まるよう取り組みを進めることとします。

(3) 成果と課題

①協働の仕組みづくりと場の整備

成果（主な取り組み）	課題
<p>大阪音楽大学、豊中中央ライオンズクラブ、豊中市の3者が協定を結び、「豊中こども音楽フェスティバル」を大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスで開催しました。</p> <p>また、大阪大学と大阪音楽大学、豊中市が協定を結び、第1回ジョイント企画事業「クリスマスコンサート」を大阪大学会館で、第2回ジョイント企画事業「ユース合唱フェスティバル」をアクア文化ホールで開催しました。</p> <p>とよなか市民文化会議との協働事業としては、ダンスコンテストを中心とした「第2回とよぶん文化ステーション」を豊中駅前すてっぷホールで開催しました。</p> <p>推進プランに基づく事業展開について考える機会とするため、「文化芸術フォーラム」を豊中駅前すてっぷホールで開催しました。</p> <p>他にも、さまざまな部局において協働事業や市民企画事業の支援、大学等の教育機関との連携事業に取り組みました。</p>	<p>推進プランに基づき、市民・事業者・大学等の教育機関、文化芸術団体などとの連携をより一層深め、「大学のあるまち」「音楽あふれるまち」を本市の魅力として市内外に発信していく必要があります。</p> <p>「大学のあるまち」の取り組みとして公共空間整備や、まちづくり、地域活動、事業者などと連携した取り組みを進める必要があります。</p> <p>「協働のしくみづくり」の取り組みは、とよなか市民文化会議との協働事業の検証も行いながら、幅広い観点から本市の文化について考え、協働で事業展開や情報共有を行うことができるしくみづくりを行う必要があります。</p> <p>団体等との協働事業を実施するにあたっては、行政関与の必要性や支援のあり方を検討するとともに、事業の目的、到達点(終了の目途)、役割分担の共有化を図る必要があります。</p>

②鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実

成果（主な取り組み）	課題
<p>文芸センターの平成27年度供用開始に向け、基本構想、基本計画を踏まえた整備計画を策定しました。</p> <p>「文化芸術祭」を文化芸術連盟との協働で開催し、「美術展」は、市民会館の休館に伴い、ローズ文化ホールと大阪国際空港ターミナルで分散開催しました。</p> <p>市民ギャラリー企画展の取り組みの一つとして、パラモデルとの共同制作展「パラモデルと豊中パラレルエアライン」を市民ギャラリー、Art Gallery Hills One、大阪国際空港ターミナルの3か所で分散開催しました。</p> <p>公募で採択された市民企画を市民ホール共催事業として実施する「夢ステージとよなか」をはじめ、「オーケストラの日2012」「伝統芸能館まつり」「豊中芸人倶楽部寄席」など市民ホール、伝統芸能館における事業だけでなく、さまざまな部局の取り組みにおいても発表や鑑賞の機会の充実に努めました。</p>	<p>文芸センターの開設に向け、基本設計から実施設計を行うとともに、環境整備や文化芸術団体や地元等、市民への周知活動を行う必要があります。</p> <p>引き続き、文化施設をはじめさまざまな施設等における鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実に努める必要があります。まちのにぎわいづくりや新たな創造的活動の創出による魅力ある都市イメージの発信に努めていく必要があります。</p>

③子ども、高齢者、障害者などの文化芸術活動の充実

成果（主な取り組み）	課題
<p>子育て中の親子が主として鑑賞できる「親子で聴くエアポートコンサート」を大阪国際空港ターミナルで開催しました。</p> <p>また、「豊中こども音楽フェスティバル」「サウンドスクール」「キッズフェスタ」「みんなあつまれわくわくランド」「地域子ども教室」「子どもの居場所づくり」「老人文化祭」をはじめさまざまな事業を実施しました。</p>	<p>子どもを対象とした鑑賞・参加型事業を拡充する必要があります。</p>

④文化芸術活動を担う人材の育成

成果（主な取り組み）	課題
<p>第2回ジョイント企画事業として小中学生が中心となってセミナーを受けた後に合同合唱を行う「ユース合唱フェスティバル」を開催しました。</p> <p>また、「舞台裏方さん実習講座・中級編」を伝統芸能館において実施しました。</p>	<p>文芸センターにおける市民と専門家等との協働事業の拠点開設を見据え、文化芸術ボランティア養成講座を開講し、平成25年度から文芸センター開設までの間、講座修了者の受け皿となる事業、文芸センター開設プレ事業、取りまとめ役となるコーディネータの設置、ボランティア登録制度の創設について検討、実施する必要があります。</p>

⑤歴史的文化遺産の保存等

成果（主な取り組み）	課題
<p>市制施行 75 周年記念事業として、「大阪大学総合学術博物館企画展『阪大生手塚治虫』」共催の他、「パラモデルと豊中パラレルエアライン」「手塚治虫作品カラー版画展」「豊中の歴史をたどるパネル展」「アンドロイド演劇」「クイズラリー」などさまざまな事業を実施しました。</p> <p>夏休み期間中に、市内の小中学生を対象とした「夏休み子ども文化財教室」、発掘調査の現場説明会、市役所ロビーを会場とした「郷土の文化財展」を実施し、あらゆる年齢層を対象に市民が市の歴史や文化財によりわかりやすく親しめる機会を設けました。</p>	<p>市制施行 75 周年事業をきっかけとして、まちの魅力を賑わいや新たな創造的活動へとつなげる必要があります。</p> <p>引き続き文化財の調査・収集・保管と公開・活用事業を推進していく必要があります。</p>

⑥文化芸術に関する交流の推進

成果（主な取り組み）	課題
<p>姉妹都市サンマテオ市の少年野球親善訪問団に踊りと茶の伝統文化を体験してもらいました。</p> <p>「豊中まつり 2011」において、大阪国際空港就航都市からの出店及び交流事業を実施しました。</p>	<p>姉妹都市サンマテオ市、兄弟都市沖縄市や大阪国際空港就航都市との文化芸術に関する交流を進めていく必要があります。</p> <p>また、文化芸術に関する活動団体等が交流し、ネットワークが広がるようさまざまな主体との協働の取り組みを検討する必要があります。</p>

⑦文化芸術に関する情報の収集及び発信等

成果（主な取り組み）	課題
大阪ミュージアム構想の取り組みとして、北摂地域プロモーション部会に参加し、特別展（写真展）やプロモーションビデオの作成に参画しました。	市民主体の文化芸術活動を支援するための情報の受発信の媒体や拠点形成を検討する必要があります。

⑧顕彰

成果（主な取り組み）	課題
子どもたちの興味・関心を高める「科学のまちとよなか」を推進するため、小・中学校、近隣の高校、大学等との連携により、理科や科学に関する優れた研究に取り組む児童・生徒を表彰する南部陽一郎賞及び大阪大学総合学術博物館長賞を創設しました。	豊中ゆかりの著名人や、豊中の歴史、史跡、名所等にちなんだ特色ある顕彰を検討する必要があります。

IV. 基本的施策別の取り組み

(1) 協働の仕組みづくりと場の整備

① コラボレーション（協働）事業の推進

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	文化芸術振興基本方針の推進	1,012	平成20年	文化芸術振興基本方針に基づく事業数	事業	140	83	文化芸術振興基本方針に基づく施策の進捗状況の把握。
	文化芸術推進プランの策定	3,642	平成22年	—	—	—	来場者数 841人	文化芸術推進プランの策定と「大阪大学・大阪音楽大学ジョイントコンサート」、「親子で聴けるエアポートコンサート」の実施。
	豊中まつり	15,438	昭和43年	ボランティア参加者数	人	1200	1100	市民がつくる市民のまつりを通じ、さまざまな人と文化がふれあうことにより、豊中の文化を内外に発信します。
	豊中市美術展	6,158	昭和30年	検討会議開催回数	回	12	8	豊中市・豊中市教育委員会・豊中市美術協会が共催で、日本画・洋画・彫塑・工芸・デザイン・書・写真の7部門の展覧作品を公募し、審査により入選・入賞を選び、展覧会を開催します。
	豊中市文化芸術祭	1,526	平成15年	参加団体数	団体	14	13	舞台芸術と美術品・生け花の展示企画等、芸術分野を越えて連携する事業を実施します。
	市民ホール自主公演事業	2,823	昭和44年	—	—	—	来場者数 1760人	市民企画公募事業「夢ステージとよなか」、市民鑑賞事業「落語」、大阪音楽大学連携事業「オーケストラの日」を開催します。
市民協働部 コミュニティ政策室	提案公募型委託制度	0	平成16年	提案公募型委託制度を活用した募集件数	件	3	3	制度の活用ガイドや活用予定調査で庁内に制度のPRを行う。
	協働事業市民提案制度	127	平成16年	協働事業市民提案制度への提案事業数	事業	4	3	市民公益活動団体と市が協働することで、より高い効果が得られる事業の企画提案を募る。公開プレゼンテーションを経て成案化を検討する提案を決定し、団体と市が協議して事業化を図る。
市民協働部 千里地域連携センター	コラボ事業	3,585	平成22年	市民事業の実施回数 連携事業の実施回数	回 回	50 20	72	情報の受発信や案内、相談、交流の拠点となる「コラボひろば」と「屋上庭園」を活用し、市民との協働や施設間の連携により、事業の企画・実施を行います。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	子どもをとりまく読書環境整備の取り組み	1,433	昭和20年	児童書の蔵書数 児童書の貸出冊数	冊 冊	— —	331747 1063154	豊中市子ども読書活動推進計画に基づいて市民、事業者、関係部局、関係機関と連携し、市内のすべての子どもが本と出会い読書を楽しむことができるよう、読書環境を整え、子どもの読書を支える活動を推進します。
	地域・市民との協働事業	1,390	平成17年	各種団体、地域の活動団体・グループとの共催・協力事業 実施回数 各種団体、地域の活動団体・グループとの共催・協力事業 参加人数	回 人	— —	654 18043	地域情報を図書館に集め、市民と協働し様々な事業に取り組めます。子ども読書活動推進、しょうないREK、北摂アーカイブス等の各事業を行うとともに、音点訳ボランティア、千里文化センター市民運営会議、地域教育協議会等とも連携し事業に取り組めます。
	地域情報デジタル化事業システムの運用	60	平成22年	北摂アーカイブスへのアクセス件数 公開データ件数	件 件	64800 170	66865 233	図書館が、ICT及び図書館情報システムを活用して地域情報の収集・発信を行うための仕組みを実現し、市民と事業者と行政の協働で事業を行います。「わがまちの記憶を記録に」を理念とし、市民ボランティアが図書館を活動拠点として、地域に眠る写真の収集・整理・デジタル化を行い、図書館のホームページ等を通じて発信します。
教育委員会・生涯学習推進部 中央公民館	大学等連携講座	658	平成23年	開催回数 参加者満足度	回 %	50 80	99 90	大学やNPO・企業などと連携することによって、専門的な分野についての講座や、市民の多様なニーズに応える講座の実施など、学習機会を提供します
こども未来部 保育幼稚園室	キッズフェスタ	430	平成19年	延べ参加者数	人	3559	3559	親子のふれあいや遊びの場の提供、関係機関と連携し、幼稚園や幼児教育・子育て全般に関わる情報・資料の提供等を通じ子育て支援の充実を図ります。

②文化芸術の市民ネットワーク組織の設置

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	とよなか市民文化会議との協働	243	平成20年	事業参加者数 事業開催回数	人 回	100 2	180 2	文化芸術活動に関するニーズや課題を共有しながら、これからの豊中の文化芸術について、幅広い観点から市民がともに考え、実践する場「とよなか市民文化会議」が企画する文化振興イベントを協働で運営します。

③市民企画事業の支援

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	豊中まつり（再掲）	15,438	昭和43年	ボランティア参加者数	人	1200	1100	市民がつくる市民のまつりを通じ、さまざまな人と文化がふれあうことにより、豊中の文化を内外に発信します。
	豊中市文化芸術祭（再掲）	1,526	平成15年	参加団体数	団体	14	13	舞台芸術と美術品・生け花の展示企画等、芸術分野を越えて連携する事業を実施します。
	市民ホール自主公演事業（再掲）	2,823	昭和44年	—	—	—	来場者数 1760人	市民企画公募事業「夢ステージとよなか」、市民鑑賞事業「落語」、大阪音楽大学連携事業「オーケストラの日」を開催します。
市民協働部 コミュニティ政策室	マネジメント講座	543	平成17年	マネジメント講座参加者数	人	30	56	市民公益活動を行う上で必要となる基礎的なノウハウや情報を提供する。
	市民公益活動推進助成金制度	2,051	平成16年	助成金交付事業数	事業	11	12	市民公益活動事業に必要な経費の一部を助成するため、公募を行い、公開プレゼンテーションを経て交付決定する。交付確定後に事業報告会を実施する。
市民協働部 千里地域連携センター	コラボ事業（再掲）	3,585	平成22年	市民事業の実施回数 連携事業の実施回数	回 回	50 20	72	情報の受発信や案内、相談、交流の拠点となる「コラボひろば」と「屋上庭園」を活用し、市民との協働や施設間の連携により、事業の企画・実施を行います。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	高校生ダンスフェスタ	1,126	平成16年	出演者数 来場者数	人 人	600 1900	655 1042	ダンスに取り組んでいる高校生世代の青年グループを公募して実行委員会を立ち上げ、それぞれのグループの発表のみならず、制作過程を大切にした高校生等によるストリートダンスの発表会を創りあげます。
	若者情報サイト	354	平成8年	アクセス件数	件	5500	7298	若者の視点で企画、取材、編集をして、ウェブ上にホームページ「WEB-T'sとよ」とよ」で豊中市内外の地域情報を発信します。
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	とよなか地域子ども教室	19,872	平成16年	教室数 地域子ども教室延べ参加者数(大人) 地域子ども教室延べ参加者数(子ども)	カ所 人 人	41 45000 115000	41 47671 108836	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。

④大学等の教育機関との連携

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	文化芸術振興基本方針の推進(再掲)	1,012	平成20年	文化芸術振興基本方針に基づく事業数	事業	140	83	文化芸術振興基本方針に基づく施策の進捗状況の把握。
	文化芸術推進プランの策定(再掲)	3,642	平成22年	—	—	—	来場者数 841人	文化芸術推進プランの策定と「大阪大学・大阪音楽大学ジョイントコンサート」、「親子で聴けるエアポートコンサート」の実施。
	市民ホール自主公演事業（再掲）	2,823	昭和44年	—	—	—	来場者数 1760人	市民企画公募事業「夢ステージとよなか」、市民鑑賞事業「落語」、大阪音楽大学連携事業「オーケストラの日」を開催します。
	市民ロビーゆうゆうコンサート	537	平成5年	開催回数	回	4	4	昼休みの時間帯を利用し、第二庁舎1階市民ロビーでさまざまなジャンルの演奏を実施します。また、平成22年度より大阪音楽大学との連携協力事業とし、同校から演奏者を招き実施しています。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
教育委員会・教育推進部 教育推進室	サウンドスクール事業	5,040	平成18年	実施校数	校	59	48	(1)「生きた演奏支援活動」大阪音楽大学の学生や卒業生を小中学校に派遣し、出張演奏会や授業支援、クラブ活動支援等を行います。 (2)「伝統音楽の普及」箏(琴)をセンター校に配置し、和楽器の取り扱いの充実に向け箏(琴)を活用した表現活動を支援します。
教育委員会・教育推進部 教育センター	科学教育推進事業	3,617	昭和29年	研修・講座等開催回数	回	13	12	教職員の科学教育に関する指導力向上のための研修環境の整備をすすめます。また、小中学生の科学に対する興味・関心・意欲を高め、真理を追究する姿勢を育成するとともに、科学教育を振興し、科学の側面からの学びの循環都市をめざします。
こども未来部 保育幼稚園室	サウンドスクール	145	平成19年	サウンドスクール招聘回数	回	7	5	「音楽溢れる学校園づくり」を目的に大阪音楽大学との連携による「生きた演奏支援活動」(出張演奏会)を市立幼稚園において実施します。

(2) 鑑賞、参加、創造の場及び機会の充実

①文化芸術の拠点施設の整備

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	(仮称)文化芸術センター整備計画の策定	2,900	平成15年	検討会議開催回数	回	—	23	平成23年度中に(仮称)文化芸術センター整備計画策定のため完了
	文化施設建設基金	7,426	昭和59年	文化施設の建設	件	—	8	基金の管理・運営を行います。予算額は文化施設建設基金の利子収入積立金額です。
	(仮称)文化芸術センター整備事業	31,410	平成23年	—	—	—	—	土地境界測量、ボーリング調査の実施 (仮称)文化芸術センター基本構想と同基本計画をふまえたH23年度の整備計画をもとに基本設計、実施設計に着手します。審議会や文化芸術団体、近隣住民等と調整を図りながら解体及び建設工事を着工します。

②発表や鑑賞及び制作や練習の場の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	文化芸術振興基本方針の推進(再掲)	1,012	平成20年	文化芸術振興基本方針に基づく事業数	事業	140	83	文化芸術振興基本方針に基づく施策の進捗状況の把握。
	豊中まつり (再掲)	15,438	昭和43年	ボランティア参加者数	人	1200	1100	市民がつくる市民のまつりを通じ、さまざまな人と文化がふれあうことにより、豊中の文化を内外に発信します。
	文化芸術推進プランの策定(再掲)	3,642	平成22年	—	—	—	来場者数 841人	文化芸術推進プランの策定と「大阪大学・大阪音楽大学ジョイントコンサート」、「親子で聴けるエアポートコンサート」の実施。
	豊中市美術展 (再掲)	6,158	昭和30年	検討会議開催回数	回	12	8	豊中市・豊中市教育委員会・豊中市美術協会が共催で、日本画・洋画・彫塑・工芸・デザイン・書・写真の7部門の出展作品を公募し、審査により入選・入賞を選び、展覧会を開催します。
	豊中市文化芸術祭 (再掲)	1,526	平成15年	参加団体数	団体	14	13	舞台芸術と美術品・生け花の展示企画等、芸術分野を越えて連携する事業を実施します。
	伝統芸能館施設運営	1,037	平成8年	発表会・公演回数(主催等除) 参加者数(リハーサル含む) 主催・共催・連携事業数(まつり含)	回 人 本	60 2000 8	110 1529 11	組織運営・企画の支援 発表会の支援を行います。
	市企画展	2,308	平成3年	開催回数	回	9	11	市民との連携やテーマに基づいた企画、市所蔵美術作品の展示などの展覧会を行います。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	市民ホール自主公演事業（再掲）	2,823	昭和44年	—	—	—	来場者数 1760人	市民企画公募事業「夢ステージとよなか」、市民鑑賞事業「落語」、大阪音楽大学連携事業「オーケストラの日」を開催します。
	市民ロビーゆうゆうコンサート（再掲）	537	平成5年	開催回数	回	4	4	昼休みの時間帯を利用し、第二庁舎1階市民ロビーでさまざまなジャンルの演奏を実施します。また、平成22年度より大阪音楽大学との連携協力事業とし、同校から演奏者を招き実施しています。
	美術品等購入基金	1,037	平成2年	美術品等の購入	件	—	0	基金の管理・運営を行います。予算額は美術品等購入基金の利子収入積立金額です。
	市所蔵美術品管理	4,639	平成20年	収蔵点数	点	791	791	所蔵美術品を、劣化することなく適切に保管するため、一定の温度(17度(±3度))と湿度(55%(±5%))に保つことのできる機能を備えた美術品保管倉庫を借り上げ、保管します。
市民協働部 千里地域連携センター	コラボ事業（再掲）	3,585	平成22年	市民事業の実施回数 連携事業の実施回数	回	50 20	72	情報の受発信や案内、相談、交流の拠点となる「コラボひろば」と「屋上庭園」を活用し、市民との協働や施設間の連携により、事業の企画・実施を行います。
健康福祉部 福祉事務所高齢者支援課	老人文化祭事業	941	昭和47年	来場者数 出展数	人 点	750 500	660 683	市内高齢者より作品を募集し、2日間にわたり文化作品を会場に展示し、文芸作品は作品目録に掲載し配布します。(豊中市老人クラブ連合会との共催)
教育委員会・教育推進部 教育センター	文化活動(提案公募型委託事業)	5,137	平成21年	延べ参加人数	人	4000	6803	文化クラブ、カルチャー教室、百人一首大会、将棋大会、庄内文化フェスティバル、子どもアート展など
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	高校生ダンスフェスタ（再掲）	1,126	平成16年	出演者数 来場者数	人 人	600 1900	655 1042	ダンスに取り組んでいる高校生世代の青年グループを公募して実行委員会を立ち上げ、それぞれのグループの発表のみならず、制作過程を大切にした高校生等によるストリートダンスの発表会を創りあげます。
	遊びのボランティア紹介事業	130	平成9年	延べ紹介件数	件	130	122	竹とんぼや飛行機づくり、手芸やけん玉など、昔ながらの遊びを含め、様々な遊びの技能を持った市民や団体を登録し、派遣を希望することも会、学校、PTA、児童会などの団体に紹介します。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	図書館主催事業	111	昭和20年	図書館主催行事実施回数 図書館主催行事参加人数	回 人	— —	1737 44547	市民がより豊かで文化的な生活を営むために、文字・活字文化振興事業として講演会を実施するほか、映画会等の読書振興事業を行います。このことを通じ、図書館を利用したことがない市民の来館のきっかけとします。
教育委員会・生涯学習推進部 中央公民館	社会教育関係団体の支援	1,388	平成23年	発表会、展示会の参加者数	人	12500	16115	社会教育関係団体(17団体)の活動を支援するとともに、連携して展示会や講習会を開催します
	公民館登録グループ支援	0	平成23年	グループ数	グループ	475	472	公民館登録グループに対して活動場所の確保や、公民館まつり、グループ体験講習会など活動成果の発表の場を提供するとともに、教養の向上、生きがいづくりを支援します
消防本部 予防課	消防音楽隊	385	昭和52年	消防音楽隊の出演回数	回	20	20	主に市民を対象とした行事に出演し、演奏を通じて、広く市民に防火・防災思想の啓発を行っています。
こども未来部 保育幼稚園室	キッズフェスタ（再掲）	430	平成19年	延べ参加者数	人	3559	3559	親子のふれあいや遊びの場の提供、関係機関と連携し、幼稚園や幼児教育・子育て全般に関わる情報・資料の提供等を通じ子育て支援の充実を図ります。
	サウンドスクール（再掲）	145	平成19年	サウンドスクール招聘回数	回	7	5	「音楽溢れる学校園づくり」を目的に大阪音楽大学との連携による「生きた演奏支援活動」(出張演奏会)を市立幼稚園において実施します。

③既存施設の利便性の向上と多目的利用の促進

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	青年の家いぶき主催事業	432	昭和58年	いぶき夏休み事業 延べ参加者数 バンド練習・プラネ寄席 延べ利用団体数	人 団体	400 130	615 187	プラネタリウム寄席の芸能と音楽のバンド練習場所を提供。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
こども未来部 保育幼稚園室	幼稚園支援社会人等指導者活用事業	260	平成16年	招聘回数	回	104	104	遊びの場面など、多様な指導に際し様々な技能や専門性を持った地域の人材の活用を図り、開かれた園づくりの推進を図ります。

(3) 子ども、高齢者、障害者などの文化芸術活動の充実

①子どもの文化芸術活動の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 豊中人権まちづくりセンター	青少年学習活動推進事業	1,489	平成12年	実施回数	回	758	773	人権の仲間づくりを基軸とした文化・スポーツ・体験等の活動を通して、人との関わり、人とつながることの大切さを学ぶとともに、自分らしく生きる力や人権感覚などを育みます。
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	青少年学習活動推進事業	2,476	平成12年	実施回数	回	700	488	人権の仲間づくりを基軸とした文化・スポーツ・体験等の活動を通して、人との関わり、人とつながることの大切さを学ぶとともに、自分らしく生きる力や人権感覚などを育みます。
人権文化部 文化芸術室	文化芸術推進プランの策定(再掲)	3,642	平成22年	—	—	—	来場者数 841人	文化芸術推進プランの策定と「大阪大学・大阪音楽大学ジョイントコンサート」、「親子で聴けるエアポートコンサート」の実施。
教育委員会・教育推進部 教育推進室	サウンドスクール事業 (再掲)	5,040	平成18年	実施校数	校	59	48	(1)「生きた演奏支援活動」大阪音楽大学の学生や卒業生を小中学校に派遣し、出張演奏会や授業支援、クラブ活動支援等を行います。 * (2)「伝統音楽の普及」箏(琴)をセンター校に配置し、和楽器の取り扱いの充実に向け箏(琴)を活用した表現活動を支援します。
	小学校連合音楽会・中学校音楽研究演奏会	492	昭和26年	実施回数	回	2	2	発表校の児童生徒による合唱、器楽合奏、吹奏楽等の演奏及び相互の鑑賞を行います。
	教育美術展	100	昭和48年	開催回数	回	1	1	生徒の創造的造形学習に対する意欲を高め、表現能力を伸ばすことをねらいとして、平素の美術学習の成果を展示発表します。また、市民の美術教育に対する理解と関心を高めます。
教育委員会・教育推進部 教育センター	文化活動(提案公募型委託事業) (再掲)	5,137	平成21年	延べ参加人数	人	4000	6803	文化クラブ、カルチャー教室、百人一首大会、将棋大会、庄内文化フェスティバル、子どもアート展など
	図書活動	3,162	平成元年	延べ参加人数	人	10000	8321	図書ラウンジを地域に開放し、貸出、自由閲覧、たのしいつどいなど、図書に親しむ機会を提供します。
	科学教育推進事業 (再掲)	3,617	昭和29年	研修・講座等開催回数	回	30	30	教職員の科学教育に関する指導力向上のための研修環境の整備をすすめます。また、小中学生の科学に対する興味・関心・意欲を高め、真理を追究する姿勢を育成するとともに、科学教育を振興し、科学の側面からの学びの循環都市をめざします。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	高校生ダンスフェスタ (再掲)	1,126	平成16年	出演者数 来場者数	人 人	600 1900	655 1042	ダンスに取り組んでいる高校生世代の青年グループを公募して実行委員会を立ち上げ、それぞれのグループの発表のみならず、制作過程を大切にした高校生等によるストリートダンスの発表会を創りあげます。
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	とよなか地域子ども教室 (再掲)	19,872	平成16年	教室数 地域子ども教室延べ参加者数(大人) 地域子ども教室延べ参加者数(子ども)	カ所 人 人	41 45000 115000	41 47671 108836	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。
	地域教育協議会(すこやかネット)	4,738	平成12年	協議会数 各地域におけるフェスタ等行事延べ参加者数	中学校区 人	18 24000	18 22164	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	文化財の保護、活用及び啓発	2,810	昭和31年	文化財の公開及び展示の入場者総数 子ども文化財教室等の講座・学習事業への 参加者数	人 人	8000 2000	12791 1451	これまでに収集した膨大な資料(考古、古文書、民俗資料等)を、収蔵環境に配慮しながら適切に保存・管理し、次世代に継承します。また、市内民家に伝わる古文書や民俗資料、それにまつわる伝説・伝承など新たな資料の収集に努めます。さらに展示や出前講座、史跡散策など、市内各学校や施設との連携事業等を通じ、文化財の公開・活用を進めます。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	ブックスタート事業	3,814	平成15年	4か月健診対象乳児に対するブックスタート パック手渡し率	%	100	94.7	「えほんはじめまして」事業を発展拡充し、4か月児健診時にすべての乳児に絵本を手渡すブックスタート事業として実施します。近隣の図書館や子ども文庫、動く図書館のステーションなどの利用方法をご案内するとともに、一人ひとりの親子に絵本を読み聞かせし、その場で絵本を手渡します。*
	豊中市子ども読書活動推進計画の推進	200	平成17年	第2期実施計画に基づいた事業実施数	事業	164	155	「豊中市子ども読書活動推進計画」「豊中市子ども読書活動推進計画第2期実施計画」に基づき、図書館が中心となって市と市民が連携し、子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書ができるよう、様々な事業を実施するとともに、豊中市子ども読書活動推進連絡協議会を設置し、事業の調整や進捗状況の把握など、進行管理を行います。なお、「第2期計画」は平成23年度よりおおむね5か年の計画となっており、平成26年度には「第2期計画」の事業評価を行い、以後の推進体制や取り組み等についての検討を行います。
こども未来部 保育幼稚園室	子育て支援センターほっぺ事業	2,551	平成8年	子育て支援センター遊び場利用者数	人	30000	27611	地域の子育て支援拠点施設として、相談、講座の開催、サークルの育成、遊びや交流の場の提供を行い、さまざまな子育て支援を実施します。
	キッズフェスタ（再掲）	430	平成19年	延べ参加者数	人	3559	3559	親子のふれあいや遊びの場の提供、関係機関と連携し、幼稚園や幼児教育・子育て全般に関わる情報・資料の提供等を通じ子育て支援の充実を図ります。
	支援センター子育て支援事業	1,128	平成17年	延べ参加者数	人	30000	7387	地域の子育て支援拠点施設として、相談、講座の開催、サークルの育成、遊びや交流の場の提供を行い、さまざまな子育て支援を実施します。
	サウンドスクール（再掲）	145	平成19年	サウンドスクール招聘回数	回	7	5	「音楽溢れる学校園づくり」を目的に大阪音楽大学との連携による「生きた演奏支援活動」(出張演奏会)を市立幼稚園において実施します。
	地域子育て支援センター事業(保育所費)	2,336	平成8年	地域子育て支援センター遊び場利用者数	人	60000	58700	地域の子育て支援拠点施設として市内16か所(てしま幼稚園内含む)において、相談、講座の開催、サークルの育成、遊びや交流の場の提供を行い、さまざまな子育て支援を実施します。
	幼稚園子育て支援事業	376	平成16年	延べ参加者数	人	34598	34598	市立幼稚園において実施する子育て総合支援事「子育て・子育て支援講座」「育児相談・就学前相談」「幼稚園の預かり保育」「未就園児の体験入園」「放課後の園庭開放」等を行います。
	幼稚園支援社会人等指導者活用事業（再掲）	260	平成16年	招聘回数	回	104	104	遊びの場面など、多様な指導に際し様々な技能や専門性を持った地域の人材の活用を図り、開かれた園づくりの推進を図ります。

②高齢者や障害者等あらゆる人びとが活動の主体となる取り組みの支援

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
健康福祉部 いきいきセンター障害福祉課	みのり園施設運営	50,220	昭和50年	月平均利用者数	人	46	39.7	社会生活に必要な日常生活の支援と、行動障害のある人に対してはその人の障害特性に応じた支援を行います。また、社会経験を豊かにするため、体育、ミュージックセラピー、お茶、陶芸、手織りや園芸などの活動を行います。
	みずほ園施設運営	18,602	昭和55年	月平均利用者数	人	30	23.7	職業(作業)支援、生活支援、レクリエーション及び就労支援を行います。
	おおぞら園施設運営	18,732	昭和55年	月平均利用者数	人	20	15	個別支援計画に基づき、日中活動支援を行います。また日常的な健康管理、必要に応じて家族との連絡・相談支援を行います。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
健康福祉部 いきいきセンター障害福祉課	講座	3,552	平成2年	実施延べ回数 参加延べ人数	回 人	470 6300	464 6232	書道・ダンベル体操・パソコン等の各種講座を開催します。年間5ヶ月間2回の講座と1ヶ月間(1人10時間)2回のパソコン講習会等を実施します。
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	障害者青年教室	1,890	昭和41年	開設教室延べ参加者数	人	6500	6350	障害のある青年に対し、音楽・体育・調理・リズム体操・生花・茶道・陶芸等の学習機会を提供します。
こども未来部 保育幼稚園室	幼稚園支援社会人等指導者活用事業(再掲)	260	平成16年	招聘回数	回	104	104	遊びの場面など、多様な指導に際し様々な技能や専門性を持った地域の人材の活用を図り、開かれた園づくりの推進を図ります。

(4) 文化芸術活動を担う人材の育成

①文化ボランティアとの連携の推進

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	豊中まつり(再掲)	15,438	昭和43年	ボランティア参加者数	人	1200	1100	市民がつくる市民のまつりを通じ、さまざまな人と文化がふれあうことにより、豊中の文化を内外に発信します。
	とよなか市民文化会議との協働(再掲)	243	平成20年	事業参加者数 事業開催回数	人 回	100 2	180 2	文化芸術活動に関するニーズや課題を共有しながら、これからの豊中の文化芸術について、幅広い観点から市民がともに考え、実践する場「とよなか市民文化会議」が企画する文化振興イベントを協働で運営します。
市民協働部 コミュニティ政策室	市民活動情報サロン事業	6,730	平成13年	情報サロンへの来館者数	人	4900	5794	市民公益活動のための情報発信及び交流の場の提供。市民公益活動の推進に関する情報の収集・提供、相談、講座の開催、啓発の実施など。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	遊びのボランティア紹介事業(再掲)	130	平成9年	延べ紹介件数	件	130	122	竹とんぼや飛行機づくり、手芸やけん玉など、昔ながらの遊びを含め、様々な遊びの技能を持った市民や団体を登録し、派遣を希望することも会、学校、PTA、児童会などの団体に紹介します。
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	とよなか地域子ども教室(再掲)	19,872	平成16年	教室数 地域子ども教室延べ参加者数(大人) 地域子ども教室延べ参加者数(子ども)	カ所 人 人	41 45000 115000	41 47671 108836	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	地域・市民との協働事業(再掲)	1,390	平成17年	各種団体、地域の活動団体・グループとの 共催・協力事業 実施回数 各種団体、地域の活動団体・グループとの 共催・協力事業 参加人数	回 人	— —	654 18043	地域情報を図書館に集め、市民と協働し様々な事業に取り組めます。子ども読書活動推進、しょうないREK、北摂アーカイブス等の各事業を行うとともに、音点訳ボランティア、千里文化センター市民運営会議、地域教育協議会等とも連携し事業に取り組めます。
	地域情報デジタル化事業システムの運用(再掲)	60	平成22年	北摂アーカイブスへのアクセス件数 公開データ件数	件 件	64800 170	66865 233	図書館が、ICT及び図書館情報システムを活用して地域情報の収集・発信を行うための仕組みを実現し、市民と事業者と行政の協働で事業を行います。「わがまちの記憶を記録に」を理念とし、市民ボランティアが図書館を活動拠点として、地域に眠る写真の収集・整理・デジタル化を行い、図書館のホームページ等を通じて発信します。

②次世代の育成

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 豊中人権まちづくりセンター	青少年学習活動推進事業(再掲)	1,489	平成12年	実施回数	回	758	773	人権の仲間づくりを基軸とした文化・スポーツ・体験等の活動を通して、人との関わり、人とつながることの大切さを学ぶとともに、自分らしく生きる力や人権感覚などを育みます。
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	青少年学習活動推進事業(再掲)	2,476	平成12年	実施回数	回	700	488	人権の仲間づくりを基軸とした文化・スポーツ・体験等の活動を通して、人との関わり、人とつながることの大切さを学ぶとともに、自分らしく生きる力や人権感覚などを育みます。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
教育委員会・教育推進部 教育センター	文化活動(提案公募型委託事業) (再掲)	5,137	平成21年	延べ参加人数	人	4000	6803	文化クラブ、カルチャー教室、百人一首大会、将棋大会、庄内文化フェスティバル、子どもアート展など
	図書活動(再掲)	3,162	平成元年	延べ参加人数	人	10000	8321	図書ラウンジを地域に開放し、貸出、自由閲覧、たのしいつどいなど、図書に親しむ機会を提供します。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	高校生ダンスフェスタ (再掲)	1,126	平成16年	出演者数 来場者数	人 人	600 1900	655 1042	ダンスに取り組んでいる高校生世代の青年グループを公募して実行委員会を立ち上げ、それぞれのグループの発表のみならず、制作過程を大切にした高校生等によるストリートダンスの発表会を創りあげます。
	若者情報サイト (再掲)	354	平成8年	アクセス件数	件	5500	7298	若者の視点で企画、取材、編集をして、ウェブ上にホームページ「WEB-T'sとよ」とよで豊中市内外の地域情報を発信します。
	青年の家いぶき主催事業 (再掲)	432	昭和58年	いぶき夏休み事業 延べ参加者数 バンド練習・プラネ寄席 延べ利用団体数	人 団体	400 130	615 187	プラネタリウム寄席の芸能と音楽のバンド練習場所を提供。
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	とよなか地域子ども教室 (再掲)	19,872	平成16年	教室数 地域子ども教室延べ参加者数(大人) 地域子ども教室延べ参加者数(子ども)	カ所 人 人	41 45000 115000	41 47671 108836	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。
	障害者青年教室 (再掲)	1,890	昭和41年	開設教室延べ参加者数	人	6500	6350	障害のある青年に対し、音楽・体育・調理・リズム体操・生花・茶道・陶芸等の学習機会を提供します。
	地域教育協議会(すこやかネット) (再掲)	4,738	平成12年	協議会数 各地域におけるフェスタ等行事延べ参加者数	中学校区 人	18 24000	18 22164	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。
	文化財の保護、活用及び啓発 (再掲)	2,810	昭和31年	文化財の公開及び展示の入場者総数 子ども文化財教室等の講座・学習事業への参加者数	人 人	8000 2000	12791 1451	これまでに収集した膨大な資料(考古、古文書、民俗資料等)を、収蔵環境に配慮しながら適切に保存・管理し、次世代に継承します。また、市内民家に伝わる古文書や民俗資料、それにまつわる伝説・伝承など新たな資料の収集に努めます。さらに展示や出前講座、史跡散策など、市内各学校や施設との連携事業等を通じ、文化財の公開・活用を進めます。
こども未来部 保育幼稚園室	サウンドスクール (再掲)	145	平成19年	サウンドスクール招聘回数	回	7	5	「音楽溢れる学校園づくり」を目的に大阪音楽大学との連携による「生きた演奏支援活動」(出張演奏会)を市立幼稚園において実施します。
	キッズフェスタ (再掲)	430	平成19年	延べ参加者数	人	3559	3559	親子のふれあいや遊びの場の提供、関係機関と連携し、幼稚園や幼児教育・子育て全般に関わる情報・資料の提供等を通じ子育て支援の充実を図ります。
	子育て支援センターほっぺ事業 (再掲)	2,551	平成8年	子育て支援センター遊び場利用者数	人	30000	27611	地域の子育て支援拠点施設として、相談、講座の開催、サークルの育成、遊びや交流の場の提供を行い、さまざまな子育て・子育て支援をします。
	地域子育て支援センター事業(保育所費) (再掲)	2,336	平成8年	地域子育て支援センター遊び場利用者数	人	60000	58700	地域の子育て支援拠点施設として市内16か所(てしま幼稚園内含む)において、相談、講座の開催、サークルの育成、遊びや交流の場の提供を行い、さまざまな子育て・子育て支援を実施します。
	幼稚園子育て支援事業 (再掲)	376	平成16年	延べ参加者数	人	34598	34598	市立幼稚園において実施する子育て総合支援事「子育て・子育て支援講座」「育児相談・就学前相談」「幼稚園の預かり保育」「未就園児の体験入園」「放課後の園庭開放」等を行います。

(5) 歴史的文化遺産の保存等

① 伝統芸能や文化財に親しむ機会の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
教育委員会・生涯学習推進部 地域教育振興室	文化財の保護、活用及び啓発（再掲）	2,810	昭和31年	文化財の公開及び展示の入場者総数 子ども文化財教室等の講座・学習事業への 参加者数	人	8000	12791	これまでに収集した膨大な資料(考古、古文書、民俗資料等)を、収蔵環境に配慮しながら適切に保存・管理し、次世代に継承します。また、市内民家に伝わる古文書や民俗資料、それにまつわる伝説・伝承など新たな資料の収集に努めます。さらに展示や出前講座、史跡散策など、市内各学校や施設との連携事業等を通じ、文化財の公開・活用を進めます。
					人	2000	1451	

② まちの再発見

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	文化芸術振興基本方針の推進(再掲)	1,012	平成20年	文化芸術振興基本方針に基づく事業数	事業	140	83	文化芸術振興基本方針に基づく施策の進捗状況の把握。
市民協働部 千里地域連携センター	コラボ事業（再掲）	3,585	平成22年	市民事業の実施回数 連携事業の実施回数	回 回	50 20	72	情報の受発信や案内、相談、交流の拠点となる「コラボひろば」と「屋上庭園」を活用し、市民との協働や施設間の連携により、事業の企画・実施を行います。
政策企画部 都市活力創造室	記念事業	10,531	平成23年	市制施行75周年事業参加者数	人	—	30145	市制施行75周年記念事業として、記念式典のほか、手塚治虫文庫の開設や歴史をたどるパネル展示、アンドロイド演劇公演、クイズラリーなどの事業を実施します。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	地域情報デジタル化事業システムの運用(再掲)	60	平成22年	北摂アーカイブスへのアクセス件数 公開データ件数	件 件	64800 170	66865 233	図書館が、ICT及び図書館情報システムを活用して地域情報の収集・発信を行うための仕組みを実現し、市民と事業者と行政の協働で事業を行います。「わがまちの記憶を記録に」を理念とし、市民ボランティアが図書館を活動拠点として、地域に眠る写真の収集・整理・デジタル化を行い、図書館のホームページ等を通じて発信します。
	地域・市民との協働事業（再掲）	1,390	平成17年	各種団体、地域の活動団体・グループとの 共催・協力事業 実施回数 各種団体、地域の活動団体・グループとの 共催・協力事業 参加人数	回 人	— —	654 18043	地域情報を図書館に集め、市民と協働し様々な事業に取組みます。子ども読書活動推進、しょうないREK、北摂アーカイブス等の各事業を行うとともに、音点訳ボランティア、千里文化センター市民運営会議、地域教育協議会等とも連携し事業に取組みます。

(6) 文化芸術に関する交流の推進

① 市民交流の支援

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 豊中人権まちづくりセンター	地域交流事業	176	昭和48年	実施回数	回	15	32	「夏まつり」「高齢者ふれあい・世代間交流事業」「まちづくりフェスタ」「平和月間事業」などを、地域の団体と協働で実施することで、人権尊重に根ざしたまちづくりを推進します。
	地域交流活動促進事業	9	平成12年	実施回数	回	402	445	地域の団体や関係機関などと連携しながら、多くの子どもたちや保護者などが参加する交流事業を実施します。また、この取り組みを通して、地域で活動するさまざまな世代の人や団体などとの交流を深め、子どもを取り巻く環境づくりの支援を行います。
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	地域交流事業	485	昭和51年	実施回数	回	40	22	「納涼祭」「高齢者交流のつどい」「もちつきつどい」「平和月間事業」などであいふれあい大賞などを、地域の団体と協働で実施することで、人権尊重に根ざしたまちづくりを推進します。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	地域交流活動促進事業	90	平成12年	実施回数	回	500	78	地域の団体や関係機関などと連携しながら、多くの子どもたちや保護者などが参加する交流事業を実施します。また、この取り組みを通して、地域で活動するさまざまな世代の人や団体などとの交流を深め、子どもを取り巻く環境づくりの支援を行います。
人権文化部 文化芸術室	豊中まつり（再掲）	15,438	昭和43年	ボランティア参加者数	人	1200	1100	市民がつくる市民のまつりを通じ、さまざまな人と文化がふれあうことにより、豊中の文化を内外に発信します。
	沖縄市兄弟都市交流	73	昭和49年	沖縄市訪問回数	回	1	1	少年サッカーチームの相互訪問、豊中まつりなどにおける兄弟都市交流の支援を行います。
	サンマテオ市姉妹都市交流	495	昭和39年	協会会員数	人	100	123	高校生英語弁論大会開催、親善使節の派遣、少年野球チーム親善交流への協力など両市市民間の交流を推進し、市民レベルでの姉妹都市交流を行います。

②多文化共生をめざす交流の支援

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 人権政策室	国際交流センター施設運営管理	44,600	平成5年	利用者満足度(事業)における「大いに満足」「満足」の割合	%	75	71	センター事業(国際交流に関する情報の収集及び提供、国際交流活動への住民の参加促進、国際理解推進、在住外国人に対する相談・支援など)について指定管理委託を行い、指定管理業務のモニタリングや指定管理者との協議、連絡、調整を行うことで施設の設置目的を効果的・効率的に達成していきます。
	国際化施策の推進	178	平成12年	国際化施策推進会議開催回数	回	1	0	関係部局での国際化の推進と連携を図るとともに、市民団体による国際交流・協力活動の支援を行います。
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	生涯学習事業	11	昭和51年	実施回数	回	500	160	現代的課題講座、識字教室などの開催により地域住民の生涯学習に寄与するとともに、センター登録サークルの育成と支援を図り、人権学習機会の提供を行います。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	子どもをとりまく読書環境整備の取り組み(再掲)	1,433	昭和20年	児童書の蔵書数 児童書の貸出冊数	冊 冊	— —	331747 1063154	豊中市子ども読書活動推進計画に基づいて市民、事業者、関係部局、関係機関と連携し、市内のすべての子どもが本と出会い読書を楽しむことができるよう、読書環境を整え、子どもの読書を支える活動を推進します。
	地域・市民との協働事業（再掲）	1,390	平成17年	各種団体、地域の活動団体・グループとの共催・協力事業 実施回数 各種団体、地域の活動団体・グループとの共催・協力事業 参加人数	回 人	— —	654 18043	地域情報を図書館に集め、市民と協働し様々な事業に取組みます。子ども読書活動推進、しょうないREK、北摂アーカイブス等の各事業を行うとともに、音点訳ボランティア、千里文化センター市民運営会議、地域教育協議会等とも連携し事業に取組みます。
	豊中市子ども読書活動推進計画の推進(再掲)	200	平成17年	第2期実施計画に基づいた事業実施数	事業	164	155	「豊中市子ども読書活動推進計画」「豊中市子ども読書活動推進計画第2期実施計画」に基づき、図書館が中心となって市と市民が連携し、子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書ができるよう、様々な事業を実施するとともに、豊中市子ども読書活動推進連絡協議会を設置し、事業の調整や進捗状況の把握など、進行管理を行います。なお、「第2期計画」は平成23年度よりおおむね5か年の計画となっており、平成26年度には「第2期計画」の事業評価を行い、以後の推進体制や取り組み等についての検討を行います。

(7)文化芸術に関する情報の収集及び発信等

①情報の受発信の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 豊中人権まちづくりセンター	情報収集・提供等事業	175	平成12年	発行部数	部	30098	34158	児童館事業などの広報をはじめ、自主的活動を促進する学習情報、人権・教育・子育て・子どもなどに関する情報を収集・発信します。また、人権に関する学習機会の提供を行います。

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部・人権政策室 豊中人権まちづくりセンター	人権情報発信事業	5,686	昭和48年	情報誌配布回数	回	6	6	まちづくり情報紙やセンターだよりの発行、人権パネル展の開催、同和問題をはじめとする人権問題図書の閲覧や貸出、ホームページや市広報、ケーブルテレビ等を活用した情報発信などを行います。
人権文化部・人権政策室 蛍池人権まちづくりセンター	情報収集・提供等事業	50	平成12年	発行回数	回	120	119	児童館事業などの広報をはじめ、自主的活動を促進する学習情報、人権・教育・子育て・子どもなどに関する情報を収集・発信します。また、人権に関する学習機会の提供を行います。
	人権情報発信事業	274	昭和51年	発行回数	回	50	74	まちづくり情報紙やセンターだよりの発行、人権パネル展の開催、同和問題をはじめとする人権問題図書の閲覧や貸出、ホームページや市広報、ケーブルテレビ等を活用した情報発信などを行います。
総務部 情報公開課	情報提供	3,098	平成元年	利用者数	人	2160	3062	情報公開制度の総合窓口として、市政情報コーナーを設置し、市政資料の提供等を行います。審議会等の開催案内を行うとともに、会議開催後に議事録を作成し、市政情報コーナー等で公開します。
市民協働部 コミュニティ政策室	市民活動情報サロン事業（再掲）	6,730	平成13年	情報サロンへの来館者数	人	4900	5794	市民公益活動のための情報発信及び交流の場の提供。市民公益活動の推進に関する情報の収集・提供、相談、講座の開催、啓発の実施など。
政策企画部 広報広聴課	広報とよなか等の発行	102,845	昭和26年	広報誌平均月発行部数	部	187500	189171	「広報とよなか」の発行、テレホンガイドの発行、市街地図「とよなかまっぷ」の発行、市政概要の発行、外国人向け市政情報案内チラシの作成、広報誌・テレホンガイドへの広告掲載、市街地図の有料化を行います。
	パブリシティ(報道機関への情報提供)	3,410	昭和37年	情報提供数	件	400	373	報道機関へ行政情報や地域情報などの提供を行います。
	映像情報の提供	53,257	平成8年	視聴可能件数(接続件数)	件	131000	143237	市広報番組「かたらいプラザ」を企画・制作し、ケーブルテレビで放送します。また、同番組と議会中継のウェブ配信を行います。
	ホームページの管理・運営	2,818	平成8年	ホームページトップページへのアクセス件数 (月平均)	件	73000	67470	インターネットを活用した情報発信およびメールによる市民の疑問や意見の収集を行います。また、財源確保の一環としてバナー広告の掲載を行います。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	若者情報サイト（再掲）	354	平成8年	アクセス件数	件	5500	7298	若者の視点で企画、取材、編集をして、ウェブ上にホームページ「WEB-T'sとよよ」で豊中市内外の地域情報を発信します。
教育委員会・生涯学習推進部 読書振興課	自治体間連携事業	172	昭和20年	豊中市民が箕面市から広域利用により貸出を受けた冊数 豊中市民が吹田市から広域利用により貸出を受けた冊数	冊数 冊数	— —	28387 8131	図書館は、従来より公共図書館のネットワークに基づき、設立自治体の枠を超えて協力体制を築き、資料・情報の提供を行ってきています。その協力関係をさらに発展させて、図書館サービスおよび市民への資料・情報提供を一層円滑に行うために、他自治体との連携をすすめます。豊中市立(蛍池・千里)図書館と箕面市立(萱野南・西南)図書館で実施している、館限定広域利用サービスに加えて、平成23年度は、豊中市立(千里・東豊中・高川)図書館と吹田市立(千里・千里山佐井寺・江坂)図書館の、館限定広域利用サービスを試行開始します。
	図書館活動・すべての人への資料提供事業	132,009	昭和20年	個人貸出冊数 個人登録者数 市民一人当たり貸出冊数	冊 冊 冊	— — 9.1	3384031 155510 8.7	赤ちゃんから高齢者まであらゆる利用者に対し、個人および地域での活動における課題の解決から教養まで、幅広く役立つ資料・情報提供を行います。図書館利用が不便な地域や施設に対しては、動く図書館・図書室や団体貸出サービスを通じて資料提供を行います。

②総合相談・コーディネート機能の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
人権文化部 文化芸術室	文化行政推進事業	159	平成5年	文化行政推進会議開催回数 摂津圏文化行政連絡協議会参加回数	回 回	2 2	3 2	文化行政推進会議の運営や広域的な文化行政についての情報交換・研究、後援名義の使用承認、大阪ミュージアムの登録物のPRIに伴う事務調整、市の花バラの啓発等を推進します。

(8) 顕彰

①文化芸術の顕彰の充実

所管部局・課名称	細事業名称	事業費総額 (千円)	開始時期	指標名	単位	H23年度 目標値	H23数値	内容
政策企画部 都市活力創造室	記念事業（再掲）	10,531	平成23年	市制施行75周年事業参加者数	人	—	30145	市制施行75周年記念事業として、記念式典のほか、手塚治虫文庫の開設や歴史をたどるパネル展示、アンドロイド演劇公演、クイズラリーなどの事業を実施します。
教育委員会 教育総務室	教育表彰関係	225	昭和28年	—	—	—	表彰者数 個人:15人 団体:3団体	教育行政に貢献された方や団体の表彰を行います。
教育委員会・生涯学習推進部 青少年育成課	青少年指導者表彰	95	昭和59年	受賞者数	人	20	13	市内に所在する青少年団体の活動を通じて自己を磨き、団体の発展に努めるとともに、青少年指導者として功績のあった者に、その活動をたたえ、表彰を行います。